

第64号

平成28(2016)年

9月1日発行



芝蘭



発行

大阪府立阿倍野高等学校
芝蘭会(同窓会)
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町1丁目30-34
TEL・FAX (06) 6627-1004

Eメールアドレス

shirankai@oct.zaq.ne.jp

ホームページアドレス

http://www.shirankai.jp/

2016 芝蘭会 総会

日時 **2016年11月5日(土)**

プログラム

受付/午前9時30分～

総会/午前10時～

講演会/午前11時～

場所 **阿倍野高校 視聴覚室**

大阪市阿倍野区阪南町1-30-34

☎06-6627-1004

地下鉄御堂筋線「昭和町駅」下車 北改札2番出口

地下鉄谷町線「文の里駅」下車 6番出口

阪堺電車上町線「松虫駅」下車 東へ



◎講演会講師

河知清志(高23期) 1953年生まれ
ANA B777機長

演題

よもやま
「大空四方山話」

— 機長の独り言 —

【略歴】 昭和49年、全日本空輸株式会社入社。
航空機関士・YS11副操縦士を経て、
ボーイング747-400機長。
現在、ボーイング777機長。

懇親会

会場 **天王寺都ホテル 吉野西の間** 受付 午後0時30分～

大阪市阿倍野区松崎町1-2-8 開宴 午後1時

☎06-6628-3200

電車 天王寺駅より徒歩1分

JR天王寺駅東口正面、地下鉄天王寺駅・

近鉄大阪阿部野橋駅直結

地下鉄梅田駅・JR大阪駅から18分

車 阪神高速14号松原線～天王寺出口より約5分



今年度は23期・24期合同で進行します。
お楽しみ企画あり、ご期待!!

参加費 8,000円

新卒生(68期生)は無料

締切 **9月30日(金)**までに

同封のハガキにて、お返事ください。

訃報

元芝蘭会会長 道満 隆(高4期)氏におかれましては、平成28年6月26日(日)にご逝去されました。永年同窓会活動にご尽力いただきありがとうございます。ここに生前のご厚情を感謝し、謹んでお知らせ申し上げます。



文化祭へGO!!

9月10日(土)
午前9時～

同窓会室にお立ち寄りください。記念グッズが手に入るかも!?

- ① 総会・懇親会案内
- ② 会長挨拶・名誉会長挨拶
教頭挨拶
- ③ 母校だより
進路だより
- ④ 教職員異動報告
阿倍野高校行事
- ⑤ クラブ紹介
クラブ一覽
クラブだより
- ⑥ 会員だより
- ⑦ 同期会だより
- ⑧ 同窓会開催お知らせ
クラブOB会だより
東京りんごつ会
- ⑨ 28年総会・懇親会案内
- ⑩ 27年総会・懇親会報告
- ⑪ 会計報告
- ⑫ 評議員会報告
- ⑬ 評議員一覽
- ⑭ 新会則
役員体制
- ⑮ 4部会案内
- ⑯ 68期同窓会幹事
同窓会室改装

会報目次

会長挨拶

芝蘭会会長

前田嘉昭 (高18)



芝蘭会会員の皆様には、お元気で活躍のこととお喜び申し上げます。また平素より阿倍野高校同窓会の活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

平成24年度11月3日、創立90周年記念式典を八尾市文化会館で、懇親会をシエラトン天王寺都ホテルで実施しました。この事業においては阿部野高等女子学校・阿倍野高校同窓会、阿倍野高校、PTAが一丸となって取り組むことができ、関係者の絆が一層深まったことを確信しました。芝蘭会では母校の視聴覚教室の施設を充実させるなど、教育活動の活性化に寄与させていただきましたが、引き続き母校への支援事業の充実を目指していく方針です。

さて、振り返って見ますと、昭和23年に学制改革により、本校は旧制住吉中学と阿部野高等女子学校が交流し新しく阿倍野高校として創設されました。その際、新校歌を設定するに際しては、「理想の学園」「平和の学園」「睿智の学園」という目指すべき教育理念を歌詞に入れていただくように、当時国語科の教員であり、また現代詩の第一人者である伊東静雄先生を通じ、全国詩壇の重鎮であった安西冬衛先生に作詞をお願いしました。そして関西学

院大学クリニックの総指導者である大沢寿人先生によって作曲がされ、新しい阿倍野高校の校歌が誕生しました。このような経過で誕生した校歌の歴史を知っていただき、愛すべき母校の校歌として様々な場面で歌い継がれていくことを願って止みません。

平成34年には、創立100周年を迎えるにあたり100周年事業の企画を創案する時期も迫ってきております。芝蘭会も、阿倍野高校教職員、生徒、PTA、地域の方々とともに主体的に参画してまいりたいと存じます。

最後になりましたが、今年度に関して、以下のことを主たる課題として取り組む所存ですのでよろしく、お願い申し上げます。

- ① 評議員会の活性化と同期会活動の支援
- ② 同窓会館の活用充実(会員の集いの場としての利用)
- ③ 生涯活動事業(学校を美しくする会・古典に学ぶ3B体操等)への支援

名誉会長挨拶

校長

久木元秀平



芝蘭会の皆様には、平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。さらしい伝統かつ結束力のある芝蘭会の力は、誠に心強く、頼もしい限りです。一層のご活躍をご期待申し上げます。

特に視聴覚教室の空調機整備

やアートの寄付、卒業式での記念品や体育大会でのスポーツドリンクの提供、さらには定期的な美化清掃活動など、気持ちのこもった幅広いご支援に對しては、心から敬意を表する次第です。

さて本校は今年で創立94年目を迎えますが、普通科の伝統高校の良さを残しながらも、「変化・進化・挑戦」を合言葉に、教育内容の改善・変化に努めています。

学習面においては、土曜学習会や勉強会、阿倍野塾など、様々な学習支援の取組みの充実を図ってきました。特に平成25年度からは「朝学」と称したモジュール型授業(毎朝10分間、英語の聴き取り・書き取りのドリル学習)をスタートし、基礎学力と集中力のアップを図っています。また英語を英語のまま理解できる基礎力づくりをめざし、英語教育学会も注目する「多読活動」(英語の読み物の読書活動)にも取り組んでいます。このほか講習体制の充実もあわせ、この数年、関西難関私学を中心に進学実績を着実に伸ばしてきました。学区の改編に伴い一時期低迷した進学実績もこの数年回復傾向にあります。国公立大学や難関私学への進学実績は、10年前の14名から今春17名へと、飛躍的に増加しました。

一方、部活動や学校行事、地域貢献活動も活発です。部活では、生徒の8割以上がなんらかの部に所属し活動しています。吹奏楽部やダンス部は大阪府大会の上位常連校に成長しました。運動部でも、サッカー部などが公立高校の上位に進出しています。また学習環境整備につきましては、この間の本校の取組みの成果が大阪府教育委員会に高く評価され、平成24年度「がんばった学校

ご挨拶

教頭 三宅 欣市

今後ともこれら有形無形の財産を活かしながら、生徒にしっかりと進路実現を果たす力をつけてまいりたいと考えていますので一層のご理解とご支援をお願いいたします。

今春、縁あって阿倍野高校に赴任しました。立場上生徒と接する機会は少ないのですが、それ違つどの教員にも自然体で挨拶する生徒の姿は私には新鮮で、心洗われる日々です。最も感嘆したのは立会演説会の光景でした。仲間の候補者が語る三三句を傾聴し、笑いさざめく時も拍手喝采する時も、すべての確かなタイミング。教員の叱咤や介入を全く必要としない節度ある生徒たちの立ち居振る舞い。そ

の静と動のコントラストは美しいとまで感じました。もとよりこのような学校文化は朝夕に築き上げることはできません。その背景には多くの先生方の営々たる努力が看取されます。

四季派の詩人伊藤静雄の「夜の停留所」という詩の一節。「室内はヒタリとやんだ/終曲のつよい熱情とやさしみの残響/いつのまにか/おれは聴き入っていたらしい」。46年間の生の晩年、阿倍野高校で教鞭をとった国語教師が聴き入った楽器の音色は60数年後の今も響いています。

この吹奏楽部も含め約9割の生徒たちが参加する部活動の陰にも先生方の静かな営みがあります。阿倍高生の生のきらめきを支える先生方とともに私も阿倍野高校の背中を押ししていきたいと思ひます。

福田税理士事務所

税理士 福田尚武 (高24期)

〒546-0014 大阪市東住吉区鷹合3-13-8
TEL 06-6691-7185 FAX 06-6691-7163
E-mail p-chan.nt.0922f@chime.ocn.ne.jp



印刷企画工房
株式会社 オフィス・カワノ

代表取締役 川野浩史 (高31期)

Tel.06-6690-2663 Fax.06-6690-2881
E-mail web39@ofkawano.co.jp

クラブだより

- サッカー部** ●大阪秋季大会 5回戦進出
●大阪春季大会 5回戦進出
vs 体大浪商 0-2 ●
- 陸上部** ●大阪高校地区秋季大会
走り高跳び 第2位
●大阪インターハイ
女子100MH・400MH
女子 走り高跳び 出場
男子・女子 4×100Mリレー 出場
女子 4×100M 出場
- 硬式野球部** ●大阪秋季大会 1回戦敗退
●大阪春季大会 1回戦敗退
- 女子バレーボール部** ●秋季部別大会 2部残留
●大阪高校新人大会 2回戦進出
●春季部別大会 2部残留
- 女子バスケットボール部** ●大阪高校新人大会 3回戦進出
●春季大会 3回戦進出
- 男子バスケットボール部** ●大阪高校新人大会 2回戦進出
●大阪高校総体 2回戦進出
●春季大会 3回戦進出
- バドミントン部** ●大阪春季大会
シングルスⅡ部・ダブルスⅡ部 ベスト32
- 女子硬式テニス部** ●大阪府秋季大会 団体 ベスト16
●大阪春季大会 団体 ベスト32
●大阪公立学校大会 団体 ベスト16
- 男子硬式テニス部** ●学区大会 第三学区 シングルス本戦出場
- 剣道部** ●昇段審査結果 二段取得 2名
- 男子ハンドボール部** ●大阪春季大会 出場
- 女子ハンドボール部** ●大阪春季大会 トーナメント進出
- ダンス部** ●第9回日本高校ダンス部選手権
全国決勝大会出場
- 吹奏楽部** ●大阪府アンサンブルコンテスト
サクソ4重奏 金賞
●大阪芸大アンサンブルコンテスト
サクソ4重奏 金賞(3位)
クラリネット4重奏 金賞
金管8重奏 銀賞
打楽器5重奏 金賞
金管5重奏 銅賞
- 演劇部** ●大阪高校演劇研究大会G地区大会 出場
- 軽音楽部** ●大阪芸文祭 参加
- 音芸部** ●どっぶり昭和町 出演他
- 文芸部** ●第30回全国高等学校文芸コンクール 入賞

吹奏楽部

恒例の定期演奏会が5月5日(祝)盛大に開催されました。(入場無料)
三部構成の演奏会は、老いも若きも楽しめる内容になっています。
来年は、5月6日(土)午後1時開場、午後1時30分開演
八尾市文化会館(プリズムホール)大ホールで開催されます。
お友達、ご家族さまと一緒に現役生の演奏をお楽しみください。



【お願い】部員数の増加で楽器が不足しております。ご援助いただければ幸いです。
連絡先 阿倍野高校 吹奏楽部顧問 家舗 俊介

茶道部



西村 喜代子様(高14期)から、お茶の貴重なお道具を頂戴いたしました。大切にさせていただきます。ありがとうございます。
私たちは、11名の部員で活動しております。文化祭では毎年、お茶会を主催しております。先輩のお越しをお待ちしております。

音楽部

阿倍野高校音楽部「どっぶり昭和町」にて活躍



今年で11回目となる「昭和の日(4月29日)」開催の「どっぶり昭和町」において、阿倍野高校音楽部は「昭和の遊び広場」(@南大阪幼稚園)で初々しい歌声を3曲、披露し観客の好評を博しました。

「あべの文化祭」(@区民センター)など、地域社会のイベントにこのように積極的に出かけて活動していて頼もしさを感じました。

クラブ一覧	運動部	男子硬式テニス(29名)	女子硬式テニス(23名)	ハンドボール(69名)	陸上(24名)	硬式野球(24名)
		サッカー(74名)	ソフトボール(23名)	男子バスケットボール(36名)	女子バスケットボール(29名)	女子バレーボール(14名)
		バドミントン(39名)	剣道(9名)	卓球(29名)	水泳(22名)	登山ワンゲル(13名)
文化部	放送部	ダンス(73名)				
		音楽(38名)	美術(19名)	書道(7名)	軽音エレキ(92名)	吹奏楽(80名)
		クッキング(38名)	漫画研究(28名)	図書(11名)	E S S(7名)	パソコン(12名)
		放送(9名)	文芸(6名)	茶道(11名)	演劇(15名)	朝鮮文化研究(0名)

和食・洋食・中華と多種多様なお料理で、皆様をおもてなし。



TEL.06-6656-9559 LUNCH 11:30~14:00 (L.O.13:30) DINNER 17:00~22:30 (L.O.21:30)
〒557-0043 大阪市西成区玉出東2-14-4 GRACE帝塚山1F 定休日:毎週月曜日(祝日の場合は営業)※毎週火曜日はLUNCH休業、DINNERのみ
阪堺電車阪堺線「塚西」駅前/地下鉄四つ橋線「玉出」駅2番出口より徒歩5分/南海本線「岸里玉出」駅より徒歩5分/駐車場有(10台)

会員だより

平成27年度返信ハガキ通信欄より抜粋しました。(敬称略・順不同)

●田中(内山)翠 女7
10才を迎えまして何とか過ぎて居ります。皆様によるしくお伝えさせていただきます。

●五月女(山根)スマ子 女12
去年お報せしたのが94才でしたから今年は95才当り前ですね。毎年賀状を出すとかならず1月2日に電話を下さる友達から去年一度も…。こちらからTELSするこの電話は今使われていませんと淋しい返事です。病気でもあるのか息子さんと同居なだったので連絡が淋しいです。

●山口(中野)江み子 女12
会報ありがとございしました。私94才(満)になりましたが元氣にしております。一人での外出は出来なくなりました。残念ですが欠席させて頂きます。皆様によろしくお伝え下さいませ。

●齋藤美代子 女14
今夏は大変な猛暑続きでどなた様も如何お過ごしでしたか。年と共に年々とも早く感じます。同窓会も近づいて参りました。毎年出席して居りますが今回も出席します。楽しい時を過し度いと思ひます。京都日本画家協会会員展もひかえて居りますので心げみながらよき作品を出展し度いと健やかな日々を過して居ります。皆様御機嫌よろしく。

●井上(波多野)朝子 女17
会報を有り難うございしました。一年一会報をたのしみに拝見致し

ついでいます。(息子の孝司より)
●山田(伊藤)久子 女20
娘と2人で元気に暮らして居ります。今は幸せです。

●長崎(菅川)紀久子 女21
昭和23年以來62年続けて来た学年会(ますみ会)を5年前80歳をまけて終えました。先生方やお友達も亡くなられる方が多くなり寂しく思っています。生命ある間健やかでありたいです。

●喜連川慈雨子 女22
卒業してもはや67年になります。私は旧業専を64年前に卒業して以来何の因果か父の経営する保育園の事業をひきつぎ、64年保育の仕事に専念し最近まで理事長として事務にあたってきましたが、84才ともなり園長職は息子に事務は孫息子に委譲することにしました。あとはのんびりと過したいと考えています。3人の曾孫を相手に。

●藤田(須貝)淑子 女23
御盛會をお祈りして居ります。皆様の御健康をお祈り致します。平和で穏やかな生活が続きますように。若い後輩の方達が戦争の苦しみや苦労しさを味わねばいけません。清野(村井)輝子 高2
合唱の発表会と重なりまして残念ながら欠席致します。講演会を楽しみにして居りますが、仕方ありません。10月2日に私の姉山本村(井)美智子(高女2)回生が逝去致しました。生前ご厚情を賜りました皆々様に御礼申し上げます。有難うございしました。

●竹川(吉田)由紀子 高2
今年も二年生二人づつがなく過された事に感謝しています。老いの坂のぼり続けて共白髪

●平尾(村田)多美子 高2
何時もお世話ありがとございします。今も好きなスポーツ(テニス、ボウリング)と(ショートパンツ)ちよつと無理かな。お友達とおしゃべり、ランチと年を忘れ残りの人生楽しんでます。

●西田(金田)三保子 高2
昨年の11月頃発病して、抗癌剤治療のため入院を繰り返しています。

●井原(加田)昌子 高3
今年戦後70年、終戦の時旧制女学校2年生でした。大鉄百貨店(現在アバノハルカス近鉄百貨店)の食料品売場には「食用蛙」だけが売られているとクラスのお友達から聞いたことが未だ耳に残っています。教科書なくノートなく持ち寄った古い紙片に先生が黒板に書かれる授業を必死で写して勉強しました。戦争体験者として二度と戦争をしないと思っています。残り少ない人生ですが平和の尊さを子や孫に話しています。

●西脇 弘 高3
先日、現役の時に勤めていた中学校の同窓会に招待されて参列しました。子供達は60歳、44年ぶりに顔を合わす子もいます。顔は勿論、名前さえ覚えていない。空白の時間の長さにそれまでに何回か同窓会が開かれているようです。一回でも参加しておればこんなことではなかったと悔やみました。阿倍野の同窓会もほとんど参加していません。こちらは皆さんに忘れられているのでしよつね。そんなことにならぬようにしなければ、と思ひました。先日右手甲打撲骨折してしまい、書きづらく自筆でなく失礼します。

●岡本 彰 高4
妻が病身で介護のため懇親会への出席ができません。総会への出席で申訳ありませんがよろしくお願ひします。

●樽谷俊彦 高4
東京りんどう会の会長として13年間つとめさせて頂きましたが、平成27年春の総会にて退任いたしました。「東京にある故郷アバノ」として皆様のご支持、ご協力を得て会員数も増えています。若い人たちが役員として今後の運営を引き受けて下さいました。ますます魅力ある集まりとして成長してゆくと思ひます。よろしくお願ひ致します。有難うございました。

●林(畠田)喜美子 高4
お世話をおかけしながら、毎々欠席で申し訳ございません。脚の不自由は本当に悲しく、夜窓から見えるネオンに夢ふくらませあれ〇〇かしらとお手伝いに言つとにへもなくあの辺にはありません。全くボケ婆さんに言うが如くで寂しいです。週2日の出社以外及び医者通いの外は、テレビと仲良く電話のキャッチセールスに怒声を挙げています。老人ホームからお墓迄の親切なことです。ご免なさい。皆様お元気で、活躍をお祈り申し上げます。

●吉矢(雅本)淳子 高4
いろいろ病気がかかえています。介護保険のデイサービスに週2日ヘルパーさん週3回(各1時間)訪問リハビリの先生週1回(40分)に守られて、日曜以外はどなたかと接せられる中でひとりの暮らしをついでいます。目下のねがいは、憲法違反の危ない戦争法案安保法案が何としても廃案になり、

●立憲主義、民主主義が守られることです。若い人達が立ち上がり、いのをたのしく思ひます。主権者は国民です。アメリカではありません。

●加藤昌永 高5
今回不都合な態で出席出来ません。次回は出席出来る様頑張ります。

●小泉雄三 高5
先約があり出席出来ませんがどうか悪しからずよろしくお願ひ申し上げます。会のご盛況を心より祈っております。

●小林(上原)千都子 高6
芝蘭会のお知らせありがとございします。病氣療養中、遠方の為欠席致します。

●富浪(松本)マチ子 高5
今年80才になりましたが、元気で暮らせるのは阿倍野高校体操部での3年間、先輩の方々の指導で第7回国民体育大会に出席出来、其後の人生に幸運をもたらしました。とても感謝しています。

●乾(小川) 敏子 高6
いつもお世話様でございます。今年こそは出席して皆様とお出かいしてなつかしい日を送りたかったのですが主人も毎日病院通いの日常です。皆々様によろしくお伝え下さい。

●齋藤節子 高6
お便り頂きましてありがとございします。現在ねたきりの叔母の介護に毎日出かけていますので、どうも時間も取れず失礼します。私も体調少し悪く通院して居ります。皆様によるしくお伝え下さい。

●大平(立花)ウメ 高6
来春は早、80才になりますが、阪神大震災以後、幼稚園や小学校、

●若林(小路)清子 女19
母は今年になって2回脳梗塞になり自立歩行ができなくなり現在、介護老人施設でお世話にな

●松田(川西)八重子 女19
総会のお知らせ有難うございしました。私もどこにか生きて居ります。来年は89才になります。今頃になって自分の事をいろいろ書いておけばよかたかなと思ひています。終戦の昭和20年3月の卒業です。19回生です。

●若林(小路)清子 女19
母は今年になって2回脳梗塞になり自立歩行ができなくなり現在、介護老人施設でお世話にな

介護施設等々に出向き、マジックボランティアをしています。小学生が「自分も大きくなったらボランティアをして、人の役に立ちたい！」と言ってくれるのが最大の楽しみです。

●東 守彦 高6

阿倍高在校生の皆さん、将来に夢と希望をもって、勉学にいそしみスポーツや文化活動に励んでくれる様、願っています。

●脇山廣二 高6

80才になりましたが、元気で少々
の社会貢献をしております。

●吉田廣次 高6

総会の盛大になりますようお祈り致します。小生は療養中に付
欠席させて頂きます。

●植村(木下)寿恵子 高7

長年習って来た「折り紙」の習い方をボランティアで老人センターにて教えて上げ、週回、手先と頭を使って皆さんで楽しみながら認知症予防を行っています。足腰が痛み遠出は出来なくて、今回の総会も失礼致します。芝蘭会の益々のご発展と伝統が未永く続きます様にお祈り申し上げます。役員様の御活躍心よりお礼申し上げます。御返信延引致しました事、深くお詫言ひ申し上げます。

●齋藤(柏原)孜子 高7

すっかり老人になりました。骨折の後のリハビリ通いで過して居ます。カラオケが楽しみです。

●塩本(杉谷)光代 高7

後期高齢者となり、身体のおちこち具合の悪いところが多くなりました。それでも日々楽しく暮らしているつもりです。

●前川(早原)美子 高7

辛い主人共々元気にしております。

す。まだまだやり度い事も有り、余生を楽しんで過しております。

●松本(南)もも子 高7

いつもお世話になります。本日、西梅田の喫茶店にて集会がありました。私共の学年は阿倍野高校卒業後60年、そしてそれぞれ傘寿を迎えるとのことにて、それぞれが自分のこととして山鹿会を今後どの様に…熱い想いを感じます。たのしかった。お互い元気に。

●井上三郎 高8

1994年から中国勤務、今年で22年になります。毎年5月東京りんどう会に5年程前から一時帰国出席し皆様と交流を楽しみにしています。こちらでも時々阿倍高卒とかお父さんお母さんが阿倍高校卒との人々と会いなつかしさを一杯です。総会に出席出来ず残念です。

●上中(杉本)勝子 高8

身内に不幸があり「喪」にふくしてありますので、今年も欠席させて頂きます。

●木島清治 高8

各人の同窓会費納入状況がわかれば良いのですが、検討下さい。●服部(阪永)昌子 高8
御案内いつも有難うございます。出席して皆様のお元気を分けていただきましたのですが、夫の体調調すべし、欠席させて頂いて。御盛會と皆様のご健康をお祈りしています。

●平田(阪上)日南子 高8

いつも、案内を有難うございます。在校生達ももう私の孫よりも若い方ばかり、いっしょに健康に成長され、よい社会を築く力となるよう願っています。

●前田(滝石)佳子 高8

御案内ありがとうございます。昨年11月8日でございましたね。講演会に出席のため約50年ぶりに母校を訪れまして、すっかり校舎の姿、周囲の街の様子の変わっています。驚きと、まごいを感じながらもとてもなつかしゅうございました。そして卒業後の年数を数えました。今後母校がますます発展致しますように祈っております。

●松田(建白)佳代 高8

皆様にお会いできますのを楽しみに出席させていただきます。いつもお世話下さいます感謝しております。

●吉岡(松原)美恵子 高8

毎年ご案内下さいますありがとうございます。もう後期高齢者になりましたのでせうかくですが欠席させていただきます。申しわけございません。

●新野正明 高9

いつも会報有難うございます。真夏と真冬を除き、好きなゴルフを月1回程度楽しんでます。今春より、大学生になった孫が、我が家に下宿しています。まだまだ頑張らないと、と思っています。阿倍高の発展と皆様のご健康をお祈りいたします。

●高木輝子 高9

一度参加したいと思いつつ体調を崩し長年通院の身です。母、叔母と妹と一緒に介護に数年頑張りましたが、やっと自由になって、今度は老いにはかまいません。日々案じながら過しています。又の機会を楽しみに失礼致します。

●竹田宗義 高9

今年喜寿を迎えました。卒業後約60年なんとか幸せに生かさせて頂きました。芝蘭会の益々の発展を願っています。

●村田(大井)啓子 高9
御案内いつもお世話です。杖を使つよつになり失礼いたします。

●黒木堀口(睦)睦子 高10

いつもお世話になっております。今年も残念ながら出席出来ません。6月14日の高校10回生の同期会に出席できましてを幸せに存じております。また、皆様にお会い出来ましたこと感謝しています。

●中西(野尻)裕子 高10

幸福の科学の会員として再誕の仏陀大川隆法総裁先生の御指導のもと、あの世とこの世を貫く幸福を求め、仏国土エトピアをめざして生きる事を生きがいとして日々新鮮な気持ちで暮らしています。興味のある方は、0701543914378までTELして下されば嬉しいのです。大川先生の御著書は1900冊を超えベストセラーも多いです。私の伝道第二号は同窓総会でした!!

●本城嘉浩 高10

通院治療(糖尿病、狭心症、緑内障等々)のため、診察状況や当日の体調不安定も考えられ自信がなく欠席させて頂きます。

●水嶋(佐藤)多子 高10

ご案内ありがとうございます。学校法人の幼稚園の理事長、園長を務めるかわらライフワークの茶道と華道をお弟子さんと共に楽しんでいます。

●天野誠也 高11

長年、仕事をしていますが、息子(長男)が作曲家をしており、指導しているヴォーカリストがふえた為、私がメディアの世界での経験をふまえヴォーカルの連中のマネージメントに専心することになりました。息子の曲を歌うシンガーを世にだしていきます。これを仕事にします。

●伊藤(塩野)洋子 高11

日々元気にいろいろな活動を行っています。終日在宅していることが少なく、この年になっても忙しく動きまわっています。

●上野(林)薫 高11

主人が入院中の為、私の方は毎日病院へ通院しております。お蔭様にて、徐々に快方へ向かっています。皆様には、宜しくお伝え下さい。理学療法士が付いて日々リハビリを頑張っております。

●陸地(脇田)裕美子 高11
毎年芝蘭会会報を送って下さる御蔭で母校の状況を身近に知る事ができ喜んでおります。今後母校並びに芝蘭会の益々のご発展をお祈り致します。私も金婚式を迎え人との平凡な日に感謝しています。連れ添って50年の秋深し。

●中合(一夫) 高11

高11期クラス幹事の集まりでは、平成29年に同期会をしようとして合っています。

●西口(山下)照代 高11

只今昔習ったお琴(箏曲)を会合などに特別ゲストとして呼んでいただき、私は古曲ですので千鳥の曲(他可愛い花かげ奏曲)などとても喜んで下さいました。これからも機会があれば箏かせていただこうと思っております。指先を使いますのでボケ防止にもなるようでございます。只今75才すぎました。

●福本(中井)葉子 高11

会報ありがとうございます。俳句結社「南風」の山上樹実雄代表(本校高3)が昨年8月に急逝されました。山上代表は芝蘭会55号の会員だ方の中で伊東静雄先生の思い出を綴ってあります。今それを懐かしく読み返しています。翻るごとく葉落ちにけり、

●前田輝夫 高11
日生芝蘭会のみなさんお元気ですか？石田博先輩(高期)を囲み、なつかしく楽しく語り合つ集いを企画します。近況をお知らせ下さい。

●松尾(手塚)裕子 高11

お世話でございます。年令には勝てませんが、がんばっております。

●山田(加藤)安紀子(貴子) 高11

母校のいろいろな御尽力頂いております。皆様様に厚く感謝御礼申し上げます。最近の世の中、不安を感じる事が多く有ります。世界が平和で万民快樂な世が続いて欲しいものです。嬉しい事に京都世界観光都市人気劇となり外人が溢れています。もっと高校時代英語力を付けておけばよかったと後悔しています。笑顔こぞしい単語を並べておぼてなしています。

●石川浩司 高12

昭和35年3月組50周年同窓会を同時にやりたいとの仲間(幹事)の誘いがあり楽しみにしています。

●奥村(井邑)裕子 高12

卒業後初めて同窓会出席です。クラスメートの顔を見て誰かわかるかな？とても楽しみにしています。

●川本(曾和)保子 高12

病後の為欠席させて頂きます。御盛會をお祈り致します。

●佐藤弘一 高12

当日楽しみに致しております。

●中島(鈴木)叙恵 高12

何時もご連絡有難うございます。都合により欠席させていただきますが、元気でおります。今年3月地震前のネパールに行ってきた。芝蘭会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

●村上 信 高12

阿倍高現役諸君の大学進学率やクラブ活動の発展は、まことに目覚しく先輩として出来る限りバックアップ致します。

●北村昂一 高13

現在、実益と健康を兼ねて50日働いています。

●西村 力 高13

病氣療養中の為、欠席します。

●平谷(成田)敬子 高13

ごびさたしています。阿倍高総会、懇親会、久々で出席します。ところで、この同窓会名に疑問だったので教えてください。

芝蘭会はしらんとよむんですかね。この紫蘭(しらん)のことですか？校章のもようや応援歌が私たちの頃は笹竜胆(ささざりんどう)の花葉でしたので。

質問についての(答えは)説明は創立90年記念誌の100ページに記載されています。(阿倍野高校)また詳細は芝蘭50年の歩み(16ページ)に記載されています。

●横谷(中野)純子 高13

残念乍ら、欠席させていただきます。阿倍高生であることを誇りに思っています。現在、孫9人となりました。まあ元気で過ごしております。皆様も元気で。

●糸魚川(橋)優子 高14

いつも御連絡有難うございます。主人が高齢の為留守にする事が出来ません。折角ですが欠席させていただきます。ご盛会を祈っております。

●江上鉄郎 高14

今年3月、4月に大腸手術、目の手術を行い、経過は順調ですが、まだ万全の体調ではありませんので、勝手ながら今回もご遠慮させていただきます。ご盛会を祈念いたします!!

●岸田眞美 高14

年会費が未納かどうかわかりません。とりあえず¥10,000送付いたします。お世話いただいております。皆様から感謝申し上げます。会報ありがとうございます。

●須藤(黒田)安江 高15

係りの方、お疲れ様です。15、16期生の皆様、懐かしく思い出しています。いつか参加したいです。

●足田(山本)清之 高15

古希になってもポルトガル語に夢中になってます。もう3年以上になります。

●宮畑(貞利)節子 高15

いつもお世話になりありがとうございます。古希を元気でむかえることができ健康に感謝しております。子や孫たちがハルカスでお祝いをしてくれました。母校の発展を願っております。

●大漣(吉野)昭子 高16

幹事様ありがとうございます。11月8日は市の音楽祭なので欠席させていただきます。ボケないように今日行く所と今日の用事を作って楽しんでいきます。皆様によろしく！

●小林 勝 高16

家内の介護、5年目に入ります。私自身は元気です。近江八幡に観光に来られる時は「報下」です。

●瀬崎睦夫 高16

芝蘭会総会にも参加した事はありますが、昨今は「東京りんどう

会」への参加でOB、OGの方々と旧交を温めています。芝蘭会総会の盛会と益々のご発展を心よりご祈念申し上げます。

●福本里美 高16

平成27年古希を迎えることが出来ました。虚弱で20才までは生きられないでしょうと言われた私が古希を迎えられたこと、感無量です。これまで私に係わって下さった先生方をはじめ多くの方々に感謝しています。

●藤田邦雄 高16

会費の納入率アップ策として、同期会等の会合の際に呼びかけて集めてみてはどうでしょうか。それをまとめて事務局に納入する方法も検討する余地があると思いますが。

●的場(田中)聊子 高16

家内入院中の為失礼いたします。(主人記)

●天野和宏 高17

現役時代の研究成果を活かした「天野ハニー」の小さなビジネスと趣味の油絵に精を出してGolden ageを楽しんでいます。

●浦地哲夫 高17

久しぶりに皆さんと会えるとワクワク...よろしく！

●大川恵司 高17

日・祭日はボランティア活動の為、残念ながら参加できません。来春の17期生の同窓会には、日程を調整して是非参加したいと思っております。

●尾崎康弘 高17

永らく行方不明リストに掲載されていたようですが、同級生の土井(旧姓西井)伊久子さんに見つけてもらいリストに復帰しました。毎月一本はマラソン大会に出場し、海外、国内をラン&

観光で楽しく過ごしております。●河野田美子 高17

思いがけませず、健康を損ねましたが、お陰様までげんきにやっております。ご再会できますと

きを楽しみに存じつつ、みな様のご健勝をお祈り申し上げます。

●坂根信一 高17

元気で会社勤めを続けております。17期の同窓会が行われた様ですが、参加できずに残念でした。

●坂本和子 高17

同窓会報を拝読していつも思うのですが高女時代の先輩からうんと年の若い後輩まで皆様それぞれ真面目に人生を生きていらつしやるという事、私も皆様に負けじと大好きな英語の勉強(主に英会話)を31才の時からずっと続けています。現在は闘病中の身ですが英語を話している時は病気の事も忘れるのでこれが一番の良薬です。「継続は力なり」この言葉通りこれからも英語の勉強そして人生出来る限り続けてゆけたらなあと思っています。

●佐野(三崎)民江 高17

今年5月にクラス同窓会が有り、幹事さんのお陰で阿倍高を訪ねる事が出来ました。記憶に有る校門、校舎は無くなっていますが、書道部の作品が廊下に、テニスコートからは掛け声が聞こえ、後輩達から元気を貰って帰路に着きました。母校の御発展をお祈りしております。

●将積(稲葉)豊子 高17

今年卒寿を迎え足が弱って杖をつけて歩くしか歩いて居ります。11月には頑張って神戸迄出かけて2才上の姉にも会い大和の両親の墓参りも出来ました。

●中村(村上)宏子 高17

会報をご送付いただき、ありがとうございます。この度の会報の会長挨拶文で年会費の納入率が4%である事を知り、ビックリしています。以前のように会報に各回別期、年会費納入者数の一覧表を掲示して啓発すれば多少効果があるかも...。会費未納者対策としては、各同期会の会場で徴収し、会報誌を配付しては...

●西田幸弘 高17

芝蘭会(同窓会)がこれからもより一層会員相互の親睦ならびに向上を図り、母校の発展に寄与し進んで社会の為に貢献できま

すよう祈念申し上げます。7年後の母校創立100周年記念事業頑張ります。盛会を祈願しております。

●山内 彰 高17

平成26年度「芝蘭会」総会の懇親会に参加して。懇親会は総勢70数名ほどで、それほど盛況ではなく、出席者は固定化しているように感じました。マンネリで感動もなく要改革と思います。同期生の出席もわずか10人ほど。料理は、お酒と大皿料理でした。同期生も2班に別れ、僕はひとつ下の学年の人と同じテーブルで会話もなく手酌酒で困りました。総会に参加するのは同期生に逢いたいから行くのです。このように少なうては、二度と行きたくない気持ちでした。そこで、提案します。総会は幹事さんでも大変なので年に一度くらい。総会の講演会を廃止して時間短縮し忙しい人も参加できるなど色々改革してみ

ては如何?同期生の諸君、もっと参加してね。茶話会も開いてよ。

●池田(中村)泰久 高18

来年3月は、卒業50年。夫婦であれば金婚式。あつという間の5年でした。でも、同窓会に出席すれば、いつも16才から18才に戻れます。青春時代の楽しい思い出過ぎてしまえば苦しい事は忘れて楽しい事のみを思い出して毎日生きていきたいと思えます。

●奥田政一 高18

幹事様、いつもお世話になります。ありがとうございます。残念ながら出席できませんが今後ともよろしく御願い申し上げます。

●河毛寿雄 高18

S17.18期ゴルフ会に参加しております。盛会を祈願しております。

●道浦 馨 高18

東京の同期会には時々参加しています。

●宮地克茂 高18

平成27年7月に45年間のサラリマン生活を終活しました。これからは女房と仲良く、楽しい時間を過ごしたいと思っています。早速中欧ヨーロッパに行つて来ました。来年は「ユーシーランド」を計画しています。身体が動くうちにお金を使います。

●山崎 貢 高18

自治会活動とボランティア活動で結構忙しい毎日過ごしています。

●山根(大石)了子 高18

「ミニミニスペース」を立ちあげて7周年を祝っていただき、益々このういづ場の継続が大変でも、又きたい!おもしろかった!の声にシユンとなる気持ちを引き上げてもらっています。シユンになるときカルチャーセンターで人生の先輩の方から「これまで来た、生きてきた、がんばったと自分をほめてあげなさい!!」に前進あるのみの歩

みを少しゆるめてと思えます。

●小林(湯浅)くすの 高19
主人の転勤で大阪を離れて早40年経ちます。時折大阪の実家に帰りますが、天王寺あたりは変わっていて浦島太郎の心境です。

●中塚和代 高20

花紀京さんが旅立られました。画面からの印象とは違ってお芝居の稽古場ではいつも厳しいお顔で近寄りた方でしたが「私阿倍高の後輩です」とご挨拶しましたら、急に笑顔になられて「うか、そうか」とおっしゃって下さり、以来何かと気にかけていただいております。

●米田広子 高20

住所が変更になりました。いつもお世話になりありがとうございます。仕事を終えてやっとのんびりできると思つた矢先に立退くことになり引越しました。心身共にヘトヘトです。

●市川(風野)幸恵 高21

役員の皆様におかれましては、ご健勝にお過ごしのことと幸いです。古労様です。私達21回生もいよいよ高齢者の仲間入の年となりました。少しつつ生活を变えようと軽井沢で日々頑張っています。それには健康が第一ですね。皆様元気を過ごしませぬー

●佐々田(山口)節子 高21

懐かしい旧友に会いたいと思つていましたが娘がケガをし、しばらく手伝いに行くことになりました。11月8日の同窓会には参加できなくなりましたが、次回を楽しみにしています。

●氏原(山下)雅奈子 高23

大阪と千葉の二重生活も13年になりそろそろ、どちらかに決める時期になりましたが、大阪には高齢の両親、千葉には未婚の息子(30才代後半)がおり、いまだ未定です。今年のお知らせは千葉で受け取りました。いつも有りがとうございます。

●梅屋(松本)陽子 高23

今は再任用で小学校に勤務しています。毎日、若いフレッシュな先生方や子ども達に囲まれて「元気をいただいています。元気で楽しく過ごして行きたいと思つています。

●小西弘也 高23

幹事の皆様方、御苦労様です。同期の方以外にもお会いできることを楽しみに出席させていただきます。皆様、健康第一ですよー

●白崎(石川)淑子 高23

2015年秋、兵庫県生野の幕末を舞台にした小説「みくまりの山」生野の変龍野屋遺聞 泉りょう著を出版しました。題字は高校同期の田中慧舟氏より頂戴しました。

●岩本(藤井)邦子 高24

会報を毎年拝読し喜んでおります。仕事で月回は阿倍野筋を車で走らせませんがなかなか母校迄立ち寄る時間がなく残念です。アペノハルカスを横目に路面電車で通学した3年間も懐かしい思い出です。名古屋に嫁いで40年近くになりますが大抵はすつと好きな所です。

●吉川(竹内)久恵 高24

今年も立派な会報をお送りいただき有難うございます。懐かしいお名前を見つければ何度も拝読いたしました。母の介護と仕事を何とか両立して元気に過ごしております。益々の母校の発展をお祈り致します。

●岡林民雄 高25

平成26年に還暦同窓会、平成27年にはクラスの同窓会があり、青春時代がよみがえる時間を過ごしました。クラス会には担任の上田先生もご出席いただき、43年の時を越えての感激でした。あの頃、共に過ごして以来会えていない友だちにぜひとも再会したいものです。

●末吉利行 高25

私も還暦を迎えました。体力は、衰えていますが、まだまだ現役歌手としてがんばっています。2016.9.25には、大学創立50周年記念オペラ公演「フボエーム」のマルチエロを歌います。(栄のオペラホール)。11月7・8日には舞台がありますので芝蘭会に参加する事はできません。残念!!

●岡田(内藤)恵子 高26

5年前に34年間の教員生活に、リोटを打ち昨年度から図書館ボランティアとして動き始めました。ストーリーテリングと絵本の読み聞かせなどで小学校や老人施設をまわっています。昔話など覚えて語る勉強は、年々苦しくなりますが形はかわっても人と接する活動は、刺激でもあり、活力ともなります。頑張ります。

●片岡宏之 高26

いつもお世話になっております。当日、公務の為欠席致します。盛会を祈念しております。

●小森(繁田)典子 高26

毎年、会報をありがたうございませう。今年(平成27年)は26期生の還暦同窓会に出席したいと思つています。来年「定年退職」します。が、まだまだ働かざるをえないのが、現実です。

●福井正仁 高26

還暦を迎えましたが、まだ現職を続けます。東京りんどう会の懇親会や旅行会に時々参加させていただいておりますが、いつも沢山の皆様集まられる心温まる会です。

●神尾(角谷)紀子 高27

仕事を辞めて現在、娘2人の孫4人(すべて男子)6才、4才、10ヶ月、3ヶ月の育ハバ奮闘中!!です。水彩画、体操、手話に中国語(麻雀)の勉強中です。

●木村政雄(正夫) 高27

平成27年は、集团的自衛権強行採決、TPP参加など、世の中が変わる...という年でしたが、平成28年度は我々高校27期還暦の年ですね!!明るい未来を夢見たいです。

●森田眞司 高30

今年OB会が9月5日にヒルトンホテルであったのですが参加できませんでした。残念でした。

●川野浩史 高31

ライオンズクラブ(奉仕団体)の役員により、多忙に過しております。硬式野球部の公式戦には、かかさず観戦に行っておりますが、他クラブの試合情報も欲しいです。

●安村敦行 高34

今年から年会費に協力させて頂きます。10月9日振込みました。9月4日、6日、日本に戻った時に預かり、投函するのを忘れていました。申し訳ありませんでした。

●宮崎(末竹)明子 高50

3人息子の育児中です。ご盛会をお祈り申し上げます。

●盛会、発展をお祈りします

●堂本(松本)恵子 女18

●佐藤 正彦 高5

●北島(田中)次代 高6

●青野(利倉)百合子 高13

●池内 啓三 高13

●小林 秀一 高13

●三崎(森田)康子 高17

●東(富田)八重 高18

●田原 通代 高21

●宮内 博史 高21

●新城 修治 高23

●篠田(梶井)宏美 高27

●柳(利倉)典子 高30

●朝比奈(溝淵)和香 女12

●大本 潤子 女20

●伊藤(佐々木)眞佐枝 高5

●水原 隆 高6

●溝尾(辻村)キヨミ 高11

●平井 久造 高16

●松岡(山鹿)千秋 高17

●常盤 澄子 高18

●永山(川口)富子 高21

●荒尾 行雄 高23

●門(藤田)尚女 高23

●江淵 憲一 高28

●中村(山本)麻佐子 高29

●里沖(高須)美佐緒 高30

●増田(端原)光世 高31

●欠席します 皆様よろしく

●藤井(貴田)多恵子 高11

●井口 寛二 高16

●魚谷 精一 高18

67期 原田陸希さん

U20世界陸上に日本代表として出場

67期生で立命館大学二回生 原田陸希さんが、ポーランドで開催される国際U20世界陸上競技選手権大会(期間/今年7月19日~24日)に、三段跳びで日本代表として出場することになりました。ご活躍を期待しています。

株式会社 シー・アイ・シー

代表取締役

吉田平二

(高18期)

〒599-8103 堺市東区菩提町1丁239番地

TEL (072) 286-1514

FAX (072) 286-4053

住宅リフォーム <http://www.c-i-c.jp>

同期会

だより



「二の会」同窓会 門田向日葵(女23・高2)

今年も春たけなわの4月17日、第47回目の二の会を恒例の「湖月」で持つことが出来ました。出席は11人。当番を引き受けた時、もう限界ではないかと思いましたが、妙なもので、ここまで来ると何時もの10人前後の顔ぶれを今年も守りたいと思っようになりました。



嬉しかったことは、関東勢・横浜の山口平石さんがはるばるかけつけて来てくださったこと。会の様子を帰って他の面々に報告してくださいました。当番買利かな？

47回ということは、やがて半世紀になるということ。原爆を浴びた14才から今まで何とどうさまじい変転の歴史の中を歩いてきたことでしょうか！

今また、戦後70年を振り返っているひまもない位、毎日のように激動の波をかぶっています。最後まで自分を見失わないで歩いていきたいと思うのですが。

『まごみ会』クラス会 毛利泰子(女23・高2)

昭和1桁生まれの私達が(高女23 高校2)経験した激動の人生は、85年もの命を長らえるとは

想像出来ません。何よりも戦争の体験は脳裏を離れず、2年生で学徒動



員、ひもじい想いを我慢し、家は空襲で全焼した人達も泣き言を口にせず働き、明日の事など考えられない日々を過ごしたものです。

今年5月20日に会場は高齢を考慮して、歩く距離の少ない地下鉄心斎橋駅・日航ホテル大阪3階・日本料理「弁慶」で開催しました。参加できたのは、完璧な体調で無くて何とかな歩ける人も含み9名でしたが、85歳のお祝いと感謝を込めた会になり、例年より話が弾みました。

昨年、「参加は今年が最後」と言っておられた植田伸子さんも嬉しいご出席。「身体に気をつけて来年も会いましょうね！」と全員で約束しました。

横浜から毎年駆けつけて下さる岸田喜美子さんには皆勤賞を捧げます。

4期生7組クラス会 澤田洋(高4)

阿倍野高校4期生7組は5月20日JR大阪駅南館19階フレンチレストラン「ブルーヴ」でクラス会を開催いたしました。出席者は18名、なかなかの盛会でした。82歳ともな

りますと、病気の話しになりがちですが、当会では切病気の話しは禁句とし、楽しい話で盛り上がりました。



14期生同期会 山本達雄(高14)

阿倍野高校第14期生の同期同窓会が始まってもう何十年にもなる。今年も6月12日(日)に開催された。7クラス46人のメンバーが集合。他に20余名は参加の意志があったが介護や孫の用事等で欠席になった。いつもながら遠方から来てくれる友に感謝である。



会は、ここ数年、まず合掌、黙祷から始まる。永眠者に心から手を合わす。今までに永眠者30余名、不明の方が

60余名、50数年これが現実である。参加者は元気である。飲む程に酔うほどに和気あいあいとなり、皆が一体となる。クラスの枠がとれ語り合い、笑い合う。3時間はあつという間に過ぎ、最後に校歌と高校三年生を声高らかに

に歌う。皆青春に返っている。わいわいがやがや語りながら二次会へ。それから気がつけば三次会へ。十分に歌い語った後、御互いに再会を約束しそれぞれが街に消えてゆく。また、来年の会が楽しみである。一年一年が勝負！皆の顔がまたよみがえる。

「古希の集い」同期会 世話人一同(高17)

春爛漫の平成28年4月16日私達17期生は大阪ヒルトンホテル桜山の間にて「古希の集い」を開催し、遠くはハワイや当日深夜に発生した熊本地震の地や下関、関東方面など遠方からの参加も多し、久本元校長先生始め、恩師の森本先生、芝蘭会会長の前田様ご臨席の下、総勢82名、ホテル差入れののスパークリングワインでの乾杯で開宴し、中盤には卒業アルバム顔写真をスクリーンに投映し現在の居住地と共に一人ずつを紹介。



初参加の人や数十年振りの人も居る中、前回の卒業50周年記念の時に顔馴染みになった人達は、あちこちに歓談の輪を作り、その和やかさは回を重ねる毎に増して来るようです。集合写真と御土産のボールペン

を手に再会を願いつつ二次会はお開きとなり、約半数の人が二次会へと場を移しました。そこでも積もる話しは尽きず、楽しい余韻を残し散会しました。喜寿の会までは、暫くありませんが、後期高齢者になる頃までにまた集える機会を持てれば嬉しいと思いつつ、同期会だよりのペンを置きます。

21期生同期会 末次真左子(高21)

会場の大阪ヒルトンさんには高27期の重田界三様が代表取締役副社長をされておられるお陰で大変お世話になりました。同窓生の皆様、同窓会に結婚式にご利用されます事をお勧めします。



私達21期生は平成28年3月13日に65歳の同窓会を開催しました。今回は後輩の副社長の重田さんと総会での出会った事により

ヒルトンホテルでの開催の運びとなりました。東日本大震災の次の日という思いがけない状況での還暦同窓会から5年が経ち、初めて参加の人も含めて70名の懐かしい顔ぶれと再会を喜びました。新治

さんの乾杯の音頭でスタートした後、たっぶりの歓談の時間を設けていましたので皆あちらこちらと動き回り、アルバムを見ては確認をとったりと3時間の時があつという間に流れていきました。現役を退職した男性も増え、年金病気趣味、親の介護など話が盛り上がり真珠の間には杯の花が咲きました。名残りがつきず二次会を急遽35Fのラウンジで企画しました所、50名の参加となり喜れゆく大阪の町を眺めながら会話がヒートアップしていったのは言うまでもありません。その後三次会へと流れた方も沢山いた様でした。それぞれが違う人生を過ごしても一瞬にして青春のページに戻れる同窓会は素晴らしいなあーと幹事をしてくつく幸せを感じました。

25期生3年4組クラス会 小倉雄三(高25)



去る8月8日(土)正午から高校25期生(昭和48年3月卒業3年4組)のクラス会を14名の参加を得て開催しました。卒業して初めての開催であり、しかも中には還暦を過ぎて初めて会った人もあり担任の上田喜

久雄先生とは卒業後初めてという集まりになりました。昔話に花を咲かせ、上田先生とは6歳ほどしか離れていなかったことや参加できなかったクラスメイトのことも話が及び、あつこの間に4時間近く、時がたつのも忘れてわいわいと過しました。また、次回 適当な時期に開催しようとの約束しあつて解散となりました。

32期生同期会
谷川 忠央(高32)

先日、6月11日に大阪梅田にある東急R.E.ホテルにて、32期生の同窓会をとり行いました。

総勢 80名超の同窓生の及び、小泉育代先生、一谷英晴先生、樋川利雄先生、廣川竜男先生、の4名の先生方がご出席してくださいました。前会より4年振りになる同窓会は大いに盛り上がりました。途中、同窓生による阿倍野高校マニアクイズも行い、1位2位3位には、賞金も送られました。



した。今回は、5年後の還暦同窓会を行うことを、皆で確認し合い、次会お開きとなりました。

33期生同窓会
加納 孝幸(高33)

33期生は2年前に続き、平成27年7月19日に同期生51人(男性31人、女性20人)が集まり、あべの橋近辺のお店で開催しました。



5年ごとを節目にして開催します。と、次に会ったときに面影が薄くなつて誰かわからないというのが怖いので、33期生は自分の間2年毎に開催する予定です。今回もお昼12時半に乾杯し、3次会終了までの9時間、同窓会を楽しみました。

第23期生同窓会開催速報

平成29年1月8日(日)午後2時30分からホテル阪急インターナショナルで開催予定です。

(問い合わせ先)
E-mail: abekou23@yahoo.co.jp
竹本英二 06-0-16170-2033
前田広嗣 06-0-812917662

第24期生同窓会(第5回開催)

(開催日)
平成28年11月12日(土)
(開催場所)
ホテル日航大阪

(時間)
一次会 12時~15時
二次会 二次会の終了後同じ部屋にて(費用)
一次会 10,000円
二次会 4,000円
(連絡先)
担当幹事 松波清人
TEL 090-4641-7053
FAX 072-3365-20665
(株)マナックス内
E-mail: pr.matsunami@manacs.co.jp

第25期生同期会開催

平成28年11月13日(日)12時30分よりホテルグランピア大阪で開催いたします。



第6回 テニス部OB会開催

吉田一博(高22) 全仏オープンテニスの錦織選手、ベスト16で惜敗(降雨の影響かも?)残念。

さて、今年も恒例のテニス部OB会を5月15日(日)午後1時より母校テニスコートにて開催、早6回目。今年も、東京より高3期の奥先輩や箕浦先輩をはじめ高46期までが集い、前年より3割増の参加者で盛大にテニスを満喫。(学校の協力に感謝) 5時半より、地元昭和町界隈にて懇親会を行い、和気あいあいの内に閉会。(また、参加者か

ら現役生へ今年もテニスボールを贈呈し、エールを送ることに) 来年も多数の参加を期待!



ハンドボール部 OB・OG会開催

江原敏信(高35)香港在住

平成27年7月25日、天候にも恵まれ、OB・OG 26名が母校に集まり、久しぶりのハンドボールを現役高校生と楽しみました。台風の接近が懸念されましたが、OB・OGの気合が台風を弾き飛ばし、現役選手にも負けない動きをと意気込みました。しかし、現実はその甘くなく、イメー



ジとは異なりましたが、楽しい時間を過ごしました。会食でも昔話に花が咲き、教えを乞うた先生との久しぶりの会話を交わすことが出来ました。こういう機会に出会えたのも、諸先輩から現役の皆さんまでクラブというバトンを繋げて下さった賜物です。有難うございました。ハンドボール部の今後の活躍をお祈りします。

芝蘭会ゴルフ友の会だより
田村 幸夫(高17)

第4回阿倍野高校芝蘭会ゴルフコンペは5月26日(木)茨木高原カントリークラブにて17期から59期までの女性6名を含め30名の参加を得て雨が予想される中、全員が無事にホールアウトする事が出来ました。

NET 70で原出さん(30期)が優勝されました。2位竹本さん(23期)3位黒田さん(36期)で和気あいあい、楽しくプレーし、表彰式では先輩 後輩の垣根を超えて盛り上がりました。

芝蘭会ゴルフコンペに参加しませんか!! 年2回春秋に開催しております。お一人での参加、友人同士、同窓生グループの参加をお待ちしております。

連絡先 阿倍野高校芝蘭会
E-mail: shirankai@octzag.ne.jp
次回開催は10月28日を予定しております。ご参加希望の方は阿倍野高校芝蘭会宛にご連絡ください。
電話&FAX 06-66627-1004(野村)10時から15時



東京りんどう会だより
浅野(竹谷)由美(高21)

東京りんどう会は、阿倍野高校阿倍野高校の卒業生で、主に関東地方在住者の集まりです。現在、会員は高女高校合わせて250名、毎年、春と秋の2回例会を開き、毎回50~90名が参加するといつかなり驚異的な参加率を誇る会です。今年も、5月14日~15日に例年どおり、神奈川県湯河原温泉の「つおき」で春の総会を開催しました。現校長先生や芝蘭会の役員、はるばる中国からの参加者をおくめ、50数名が集いました。ちょうど都知事の湯河原別荘がいろいろと話題になっていた時期で、何人かの参加者は、別荘見学に出かける、という野次馬ぶりを発揮しました。



日本 国同様、東京りんどう会も高齢化が進んでおり、残念ながら40回生以降の会員はゼロです。関東地方在住者に限らず、芝蘭会会員の皆様、ぜひ私たちに声をかけて下さい。年齢を越えて、同窓生であるというそれだけで、たちまち大阪弁丸出しで語り合える楽しい会です。お待ちしております。秋の会は10月に上野の精養軒で開催の予定です。

【連絡先】
鈴木慶章(高19)
TEL 045-6663-3270

■平成27年度 芝蘭会総会・懇親会のご報告

11月8日(日)天王寺都ホテルで芝蘭会総会・懇親会を開催しました。総会では、会則の改定が承認され、26年度の行事報告・会計報告、27年度の行事・予算・28年度の会員名簿発行中止が報告されました。

懇親会では、高等女学校14回の方から本年度卒業された高校67期生の方まで83名の方々にご参加頂き、終了時間を延長するほど大いに盛り上がりました。



■平成28年度 芝蘭会総会・懇親会のお知らせ

日時 平成28年11月5日(土)

10:00~ 総会

11:00~ 講演会 講師 河知清志(高23期)

会場 阿倍野高校 視聴覚教室

演題 「大空四方山話」-機長の独り言-

総飛行時間約1万7000時間のベテランパイロット。アメリカ合衆国、ヨーロッパ、アジア諸国へのフライトに乗務。2001年のアメリカ



同時、テロではワシントン便の機長として飛行、間一髪緊急着陸を実施。

操縦士採用審査員、スーパージャンボ、テクノジャンボ機の教官として後進の指導にもあたる。世界の空と航空機業界を知りつくした河知機長のコックピットでのフリートークをお楽しみください。

懇親会 日時 13:00~

会場 天王寺都ホテル 吉野 西の間

参加費 8,000円 (新卒生68期は無料)

締切 9月30日(金) 同封のハガキでお返事ください。

※各期ごとのテーブルをご用意します。

12期生同窓会 佐藤 弘一(高12) 平成28年4月2日(土)に心斎橋「割烹湖月」にて40年ぶりに同期会を開催しました。今年後期高齢者を全員が迎える年です。68名の同期生が集い楽しく賑やかに過ごしました。次回は東京オリンピックの年に再会を約しました。



阿倍野高校バレー部OB・OG会50周年記念総会開催

畑山 将彦(高24)

阿倍野高校バレー部OB・OG会50周年記念総会が6月26日(日)に開催されました。第1部にOB・OG、現役を含め約60名の参加があり、体育館での交流試合、現役紹介、顧問の先生からの活動報告、集合記念写真の撮影を行いました。第2部の総会、懇親会には約45名の参加を頂きました。

OB・OG会は通常は3部からなり、第1部を同窓会館での総会と活動報告、第2部を体育館での交流試合。第3部を懇親会として世代間の交流と同期、先輩、後輩の旧交を温める場として参加頂いております。

排球部と呼ばれた昭和42年に第1回総会がスタートしました。創立時の会長は高4期で現在、芝蘭会顧問の岡本先輩です。

当初は毎年5月の第2日曜日に定期的に開催されていましたが、現、前田会長からは6月最終日曜日の開催となり、半世紀に亘りOB・OGが集い、また来年!と声を掛けあい楽しみとして頂ける会であったからこそ50周年まで続けることが出来ました。

これもひとえに学校関係者、顧問の先生、現役、先輩OB・OGのご協力の賜物と感謝する次第です。

途中、男子バレー部が平成9年に部員不足から廃部となってしまいましたが、女子バレー部が脈々と引き継ぎ頑張って活動しています。また男子バレー部の復活も願うばかりです。

今後もバレー部OB・OG会の一層の発展、継続していくことを祈念したいと思います。



弁護士法人堺筋総合法律事務所

弁護士(代表社員) 前田 貴史 (高43期)

大阪事務所：大阪市中央区伏見町2丁目1番1号 三井住友銀行高麗橋ビル4階

京都事務所：京都市中京区柳馬場通御池下る柳八幡町65 京都朝日ビル9階

大阪事務所TEL 06-6202-7670 京都事務所TEL 075-254-7977

E-mail : maeda@sakaisuji-law.com

弁護士10名、事務員5名の計15名で執務しています。昨年、事務所を弁護士法人化し、京都市役所近くに京都事務所を開設しました。今年、大阪事務所に神戸家庭裁判所長・大阪高等裁判所裁判長を歴任した元裁判官で近畿大学法科大学院教授・弁護士、京都事務所にニューヨーク州弁護士資格を保有する弁護士がそれぞれ加入しました。今後も法律事務所として、より専門性を高めるとともに業務の幅を広げ、顧客のニーズに即応できる体制を整えていきたいと考えております。



大阪事務所 (地下鉄堺筋線北浜駅下車6番出口すぐ)

大阪府立阿倍野高等学校芝蘭会 会計報告

2015(平成27)年度 一般会計決算
収入の部

科目	2015年度予算額	2015年度実績額	予算比	備考
前年度よりの繰越金	4,682,061	4,682,061	0	
会費	3,000,000	2,959,000	▲ 41,000	
入会金	2,880,000	2,864,000	▲ 16,000	
寄付金	0	0	0	
総会費	600,000	600,000	0	
広告掲載料	150,000	90,000	▲ 60,000	
その他	0	1,000	1,000	
預金利息	500	604	104	
合計	6,630,500	6,514,604	▲ 115,896	

支出の部

科目	2015年度予算額	2015年度実績額	予算比	備考
総会費	850,000	827,084	▲ 22,916	
会議費	50,000	26,789	▲ 23,211	
人件費	420,000	393,450	▲ 26,550	
備品費	50,000	0	▲ 50,000	
消耗品・文具費	40,000	41,593	1,593	
印刷費	40,000	29,306	▲ 10,694	
通信費	130,000	108,768	▲ 21,232	
HP運営費	130,000	132,665	2,665	
慶弔費	50,000	3,700	▲ 46,300	
旅費・交通費	30,000	0	▲ 30,000	
支払手数料	85,000	94,684	9,684	
雑費	30,000	14,983	▲ 15,017	
名簿管理委託料	新規項目	108,000	108,000	
会報発行費	2,900,000	2,788,809	▲ 111,191	
現役活動助成金	300,000	300,000	0	
生涯活動助成金	50,000	50,000	0	
卒業生・新入生記念品配布	660,000	514,464	▲ 145,536	
基金繰入	500,000	500,000	0	
予備費	200,000	0	▲ 200,000	
合計	6,515,000	5,934,295	▲ 580,705	
当年度収支	115,500	580,309	464,809	
次期繰越金	4,797,561	5,262,370	464,809	

2015(平成27)年度 基金決算

収入の部

科目	2015年度予算額	2015年度実績額	予算比	備考
前年度よりの繰越金	4,783,682	4,783,682	0	
一般会計より	500,000	500,000	0	
寄付金	0	0	0	
預金利息	2,700	1,648	▲ 1,052	
合計	502,700	501,648	▲ 1,052	

支出の部

科目	2015年度予算額	2015年度実績額	予算比	備考
	0	0	0	
合計	0	0	0	
当年度収支	502,700	501,648	▲ 1,052	
次期繰越金	5,286,382	5,285,330	▲ 1,052	

2016(平成28)年度 一般会計予算(案)
収入の部

科目	2016年度予算額	前年度実績比	備考
前年度よりの繰越金	5,262,370	580,309	
会費	3,300,000	341,000	25年度726件、26年度710件、27年度816件
入会金	2,840,000	▲ 24,000	新入会員 355名×8,000円
寄付金	0	0	
総会費	640,000	40,000	前年度有料参加者75名
広告掲載料	150,000	60,000	6件
その他	0	▲ 1,000	写真販売1件
預金利息	100	▲ 504	
合計	6,930,100	415,496	

支出の部

科目	2016年度予算額	前年度実績比	備考
総会費	850,000	22,916	総会・懇親会費用
会議費	40,000	13,211	役員・幹事会 お茶代等
人件費	450,000	56,550	事務局給与・交通費
備品費	100,000	100,000	芝蘭会館整備費
消耗品・文具費	40,000	▲ 1,593	文具、コピー用紙等
印刷費	40,000	10,694	インク代等
通信費	130,000	21,232	JCOM大阪、切手代等
HP運営費	140,000	7,335	HPメンテナンス料
慶弔費	30,000	26,300	
旅費・交通費	30,000	30,000	
支払手数料	100,000	5,316	年会費等振込手数料
雑費	20,000	5,017	前年度 芝蘭会館模様替え、トイレ掃除時の昼食代
名簿管理委託料	108,000	0	名簿管理等の契約変更にとまなうもの
会報発行費	2,850,000	61,191	前年度 17千部発送
現役活動助成金	400,000	100,000	前年度 ダンス部祝金、体育大会助成等
生涯活動助成金	100,000	50,000	前年度 花いっぱい運動助成
卒業生・新入生記念品配布	710,000	195,536	卒業証書ホルダー追加
基金繰入	500,000	0	
予備費	200,000	200,000	
合計	6,838,000	903,705	
当年度収支	92,100	▲ 488,209	
次期繰越金	5,354,470	92,100	

2016(平成28)年度 基金予算(案)

収入の部

科目	2016年度予算額	前年度実績比	備考
前年度よりの繰越金	5,285,330	501,648	
一般会計より	500,000	0	
寄付金	0	0	
預金利息	500	▲ 1,148	
合計	500,500	▲ 1,148	

支出の部

科目	2016年度予算額	前年度実績比	備考
	0	0	
合計	0	0	
当年度収支	500,500	▲ 1,148	
次期繰越金	5,785,830	500,500	



※下のクリアファイルは新入生に贈呈しています。

お待たせしました!!
証書ホルダーの贈呈再開しました

平成28年度(高校69期)より芝蘭会から卒業証書ホルダーの贈呈を行います。次年度以降も卒業生(新入会員)の皆さまに贈呈いたします。

年会費納入のより一層のご理解とご協力をお願いします

平素より、会員の皆さまには芝蘭会の運営にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

芝蘭会は、オール阿倍野を旗印に同窓生はもちろん、学校、現役の皆さん、PTA、ひいては地域の方々と親睦をはかりつつ母校の発展を願って、生涯学習や学校行事の支援、現役の部活動支援などさまざまな事業を行っています。この礎となるのが、会員皆さま方よりお預かりする年2,000円の年会費です。

将来的に同窓会活動を維持、充実し、さらには6年後の母校創立100周年記念事業を成功させるためにも安定した財源の確保が欠かせません。

おかげさまで平成27年度は、件数、金額とも大幅に増加しましたが、会費納入率(納入件数/会報発行部数)は、会報発行部数17,155部に対し、816件と5%に満たない状況が続いております。40人クラスでいいますと、お一人にも満たないということになります。これがお一人増えて三人になりますと75%、すなわち現状の1.5倍になるわけですから、やはり地道に底辺を広げていくことが大切ではないかと考えております。

つきましては、来るべき母校の世紀の事業を成功させるためにも、さらなる納入率の向上にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

評議員会だより

平成28年度 評議員会報告

日時:6月25日(土) 13:00~14:30

場所:阿倍野高校 視聴覚教室

出席 17名 委任状44名

名誉会長(現校長)は修学旅行引率のため欠席でしたが、最近20年間で関関同立の合格者数が最高だったとのメッセージがありました。

議事

第1号議案 平成27年度事業報告 承認

第2号議案 平成27年度会計報告・会計監査報告 承認

第3号議案 平成28年度事業計画 承認

第4号議案 平成28年度会計予算案 承認

卒業記念品として卒業証書ホルダーを追加しました。

第5号議案 会費の振込方法

会費納入の利便性を高めるためコンビニでの会費納入方法の追加を提案。

議論の結果、継続審議になりました。

(今年は昨年同様郵便局からの振込でお願いします)

連絡・報告

①平成27年度総会・懇親会の報告 ②会報の広告依頼 ③人材バンク



その他

評議員会の活性化について

評議員の皆さまから

阿倍野高校を美しくする会・トイレ掃除の活動について、芝蘭会HPの更新頻度について、会費納入に関して様々な意見が出されました。これらのご意見を参考にさせていただきながらよりよい同窓会活動を行ってまいります。

評 議 員 一 覧

(敬称略)

Table with 10 columns: 期生, 氏名, 期生, 氏名, 期生, 氏名, 期生, 氏名, 期生, 氏名. Lists members from various years (e.g., 女16, 高16, 高29) and their names.

図らずも同窓会の書記を引き受けたがために、会報誌面の穴埋めをしなければならなくなりました。さて、このタイトルが分かる人は40歳台後半以降の方にないのでしょか? 数えてみます。

「ちよつと待って、プレイバック」 書記(高23期) 重富勝己

二つ目の煎茶部。なぜ、そこに属したかの記憶は曖昧ですが、そこは不思議な空間でした。羽織袴で古文を朗唱する松隈先生が指導されていました。そこで学んだことは、煎茶のお点前よりも(それはもう忘れた)、姿勢にあります。松隈先生がまさにそのお手本でしたが、背筋を伸ばして生きることに、これはこんな年齢になっても思い返して言えることなのでしよう。正座は今も苦手ですが、あのお点前の場での人と人との距離の取り方と挨拶をして姿勢と視線。今も生きています。

三つ目は自治会。2年生で書記、3年生で会長をしました。当時、大学紛争が東大安田講堂事件(1969年)というクライマックスに達し、そして高校に飛び火して来ました。学内でもそれに呼応した運動が起こりました。詳述できませんが、70年安保を迎える中、個人的にはデモにも行きました。高い生徒が多かったのだと。先方も大変だっただろうと想像します。でもそんな時代に生まれたこと、そしてそこで触れあった真摯な同級生たち。今でも私の心の宝ものです。確か「聖火」(?)という機関誌を作った記憶がありますが、今はもうないでしょうね。

今はキリスト教の牧師とつながり短大でも教えています。ここに至る経緯も阿倍高にあります。奇蹟を述べれば母校から徒歩圏内に家と書え、職場には母校を横目に見ながら通っています。また、地域活動に少しばかり汗を流す役目を果たす立場になり、母校の後輩の活躍にも目をとめる機会に恵まれています。

わたしと阿倍高のほんの「コマ」をプレイバックしましたが、最後に母校がますます前進されることを祈つてやみません。

第4章 組織

- 第11条 本会の円滑運営を図るため次の会及び事務局をおく。
- ① 総 会
 - ② 役員会
 - ③ 評議員会
 - ④ 部 会
 - ⑤ 事務局
- 第12条 総会は毎年1回開かれるものとする。
ただし、役員会において必要と認めた場合、または評議員の2分の1以上の要求がある場合は臨時総会を開かなければならない。
- 2 総会においては、次の事項を報告する。
事業報告及び事業計画
年間予算及び決算
役員の変更
 - 3 次の事項は総会の承認を得なければならない。
会則の変更
会員の除名
- 第13条 役員会は名誉会長・会長・副会長・書記・会計・常任幹事・校内幹事代表・事務局長で構成する。
- 2 役員会は本会の重要事項について審議し、必要に応じて開かれるものとする。
また、必要に応じて拡大役員会（全役員で構成）を開催することができる。
 - 3 役員会は会長が招集する。
- 第14条 評議員会は第8条⑨の評議員をもって構成する。
- 2 評議員会は会計年度終了後、6月末までに開催する。
 - 3 評議員会は事業計画・事業報告・予算・決算、役員を選出その他必要ある事項を審議・決定する。
 - 4 評議員会は、全評議員中過半数（委任状含む）の出席により成立する。
- 第15条 部会は本会の実務を担当する。
- ① 総務部会 総会・懇親会の企画・運営にあたる。
 - ② 広報部会 会報等の編集・発行にあたる。
 - ③ 事業部会 同窓会諸事業の企画・運営にあたる。
 - ④ HP部会 ホームページの運営及び名簿の管理にあたる。
- 2 役員会において必要と認めた場合は、さらに部会をおくことができる。
- 第16条 事務局は事務局長及び校内幹事、事務員で構成する。
- 2 事務局長は、事務局を統轄するとともに各会議に出席することができる。

第5章 会計

- 第17条 本会の会計は、入会金・年会費・寄付金・その他による。
- 2 新入正会員は卒業時に、所定の入会金・会費を納める。
 - 3 正会員は年会費を納める。
 - 4 会費の額・納入方法は、評議員会において決定する。
- 第18条 本会の会計年度は母校の会計年度に準ずる。
- 第19条 決算は毎会計年度終了後2ヶ月以内に、会計監査を経て役員会に諮らなければならない。収支決算等は、評議員会の審議を経た後、会報に登載する。
- 第20条 予算は前年度決算が審議される評議員会の承認を得て執行することができる。
- 2 年度当初は前年度予算総額の20%以内で暫定執行できる。

第6章 附則

- 第21条 本会則は総会出席会員の3分の2以上の同意によりこれを変更することができる。
- 第22条 本会各組織の議決は特に定めのない限り出席者（委任状を含む）の過半数の賛同をもって決する。可否同数の場合は議長がこれを決する。

昭和54年4月1日 制 定
平成27年11月8日 総会可決、全面改正
平成28年4月1日 施 行

総務部会

メンバー 宮地克茂(高18期)、福田尚武(高24期)、松波清人(高24期)、中森耐介(高24期)、江後利幸(高31期)でスタートしましたが、佐谷光一(高23期)、竹本英二(高23期)もサポートに入ってくれています。
当面の活動は11月5日(土)に行われます、2016年芝蘭会懇親会の企画・立案・運営です。ご協力をお願いします。尚、懇親会は新しい風を入れる目的で昨年より会の推進を期の順送りで行うことが決定されています。
2015年懇親会は23期の皆様が企画、立案、運営を行いました。今年の懇親会は23期、24期が共同で行います。来年は24期が行う予定です。

広報部会

メンバー 渡邊登(高23期)、柴山(西田)美保子(女17回)、清野(村井)輝子(高2期)、毛利泰子(高2期)、小谷(小洞)澄子(高12期)、高橋房子(高16期)、重富勝己(高23期)、平松(竹内)和子(高23期)、平木(村上)桂子(高27期)、赤沢由起子(高29期)
本部会は会報発行に向けての活動を行います。益明けの会報発送を目的に進めています。新会則の施行にあわせ、会則周知のための活動を行います。その他、芝蘭会活動に関する広報業務も担当しています。
ご協力いただける方を募集しています。お気軽に事務局までお問い合わせください。

事業部会

メンバー 松下健一(高18期)、浦地哲夫(高17期)、河原皓弌(高14期)、岡部万里子(高17期)、瀬藤秀夫(高31期)
現在会館1階の有効利用を計るべく検討を続けております。
先日24期・松波清人様より申し入れのありました丸テーブル3台を寄贈していただきお受け致しました。そこで新しい寄贈品を既存の備品等を利用してとりあえず憩いの場もどきをレイアウトいたしました。
今後は芝蘭会の持っている資料も常時展示し来られた方にいつでもご覧頂けますようにしていきたいと思っております。

HP部会

メンバー 前田広嗣(高23期)、藤一朗(高27期)、渡辺正浩(高28期)、佐谷光一(高23期)
・会員データの管理。
・芝蘭会HPへの掲載依頼があった場合に、内容を確認して業者に掲載依頼。
・同窓会で行った事業に対しての、HPへの掲載手続き。
・会員に報告しなければならない内容を検討し、掲載手続き。
・今後の課題として、HPのあり方を検討。

芝蘭会会則

第1章 総則

- 第1条 本会は大阪府立阿倍野高等学校芝蘭会と称する。
- 第2条 本会は大阪府立阿倍野高等学校（大阪市阿倍野区阪南町1-30-34）におく。
- 第3条 本会は会員相互の親睦と向上を図り、あわせて母校及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会は第3条の目的を達成するために次の事業を行う。
 - 1. 会報、会員名簿の発行
 - 2. 総会の開催
 - 3. 本会の情報の発信及び情報の収集
 - 4. 会員および大阪府阿倍野高等学校生徒の表彰
 - 5. その他必要と認める事業

第2章 会員

- 第5条 本会は次の会員をもって構成する。
 - 1. 正会員 大阪府立阿部野高等女学校・同併設中学校並びに大阪府立阿倍野高等学校の卒業生（全てを母校と称す）
 - 2. 特別会員 母校の現職員並びに旧職員
 - 3. 名誉会員 母校に縁故ある者で役員会の推薦を得た者
 - 4. 準会員 中途転退学者で本人の希望により役員会の承認を得た者 ただし、入会手続き等は別途定める。
- 第6条 本会員は住所、その他変動があった場合はただちに本会に通知する。
- 第7条 会員が本会の名誉を毀損し、または本会の趣旨・目的に反する行動をした場合は総会の決議により除名されることがある。

第3章 役員

- 第8条 本会に役員をおく。
 - ① 会長 1名 正会員の中から、評議員会において承認を受けた者とする。
 - ② 副会長 若干名 会長と同様とする。
 - ③ 書記 2名 正会員の中から会長が委嘱する。
 - ④ 会計 2名 正会員の中から会長が委嘱する。
 - ⑤ 会計監査 2名 評議員会において承認を受けた者とする。
 - ⑥ 常任幹事 若干名 幹事の中から会長が委嘱する。
 - ⑦ 幹事 若干名 正会員の中から会長が委嘱する。
 - ⑧ 校内幹事 若干名 特別会員の中から名誉会長が推薦し、会長が委嘱する。
内1名を校内幹事代表とする。
 - ⑨ 評議員 各期（回）正会員中より2名選出する。
 - ⑩ 事務局長 1名 正会員の中から会長が委嘱する。
- 2 役員任期は2ヵ年とし再任を妨げない。
- 第9条 本会に名誉会長、顧問及び相談役をおく。
 - ① 名誉会長 1名 母校現校長
 - ② 顧問 若干名 元会長、元校長
 - ③ 相談役 若干名 会長が正会員の中から委嘱する。
- 2 顧問及び相談役は随時役員会に出席し会長の諮問に応じる。
- 第10条 役員の仕事は下記の通りとする。
 - ① 会長 本会の運営を統理する。
 - ② 副会長 会長を補佐し、会務を統括するとともに、会長事故あるときはその仕事を代行する。
 - ③ 書記 会務を処理すると共に会合並びに会の活動状況を記録する。
 - ④ 会計 本会の財政を掌る。
 - ⑤ 会計監査 会計及び会務の監査を行い、その結果を評議員会に報告する。
 - ⑥ 常任幹事 担当の部会を代表する。
 - ⑦ 幹事 各部会に所属し、会務の運営にあたる。
 - ⑧ 校内幹事 母校と本会の連絡を担当する。
 - ⑨ 評議員 本会の運営についてその期（回）会員間の連絡を担当する。
 - ⑩ 事務局長 会務事務全般を担当する。

代 表	【校内幹事名】	幹 事	常任幹事	【幹事名】	会計監査	会 計	書 記	副 会 長	相 談 役	顧 問	名 誉 会 長	【役員名】
藤 一 郎 (高27)	野 村 紘 子 (高17)	野 村 紘 子 (高17)	野 村 紘 子 (高17)	野 村 紘 子 (高17)	野 村 紘 子 (高17)	野 村 紘 子 (高17)	野 村 紘 子 (高17)	野 村 紘 子 (高17)	野 村 紘 子 (高17)	野 村 紘 子 (高17)	野 村 紘 子 (高17)	野 村 紘 子 (高17)
赤 沢 由 起 子 (高29)	佐 合 光 一 (高23)	佐 合 光 一 (高23)	佐 合 光 一 (高23)	佐 合 光 一 (高23)	佐 合 光 一 (高23)	佐 合 光 一 (高23)	佐 合 光 一 (高23)	佐 合 光 一 (高23)	佐 合 光 一 (高23)	佐 合 光 一 (高23)	佐 合 光 一 (高23)	佐 合 光 一 (高23)
平 木 桂 子 (高27)	正 田 永 仁 子 (高31)	正 田 永 仁 子 (高31)	正 田 永 仁 子 (高31)	正 田 永 仁 子 (高31)	正 田 永 仁 子 (高31)	正 田 永 仁 子 (高31)	正 田 永 仁 子 (高31)	正 田 永 仁 子 (高31)	正 田 永 仁 子 (高31)	正 田 永 仁 子 (高31)	正 田 永 仁 子 (高31)	正 田 永 仁 子 (高31)
藤 一 郎 (高27)	渡 辺 正 浩 (高28)	渡 辺 正 浩 (高28)	渡 辺 正 浩 (高28)	渡 辺 正 浩 (高28)	渡 辺 正 浩 (高28)	渡 辺 正 浩 (高28)	渡 辺 正 浩 (高28)	渡 辺 正 浩 (高28)	渡 辺 正 浩 (高28)	渡 辺 正 浩 (高28)	渡 辺 正 浩 (高28)	渡 辺 正 浩 (高28)
赤 沢 由 起 子 (高29)	中 森 尉 介 (高24)	中 森 尉 介 (高24)	中 森 尉 介 (高24)	中 森 尉 介 (高24)	中 森 尉 介 (高24)	中 森 尉 介 (高24)	中 森 尉 介 (高24)	中 森 尉 介 (高24)	中 森 尉 介 (高24)	中 森 尉 介 (高24)	中 森 尉 介 (高24)	中 森 尉 介 (高24)
赤 沢 由 起 子 (高29)	松 波 清 人 (高24)	松 波 清 人 (高24)	松 波 清 人 (高24)	松 波 清 人 (高24)	松 波 清 人 (高24)	松 波 清 人 (高24)	松 波 清 人 (高24)	松 波 清 人 (高24)	松 波 清 人 (高24)	松 波 清 人 (高24)	松 波 清 人 (高24)	松 波 清 人 (高24)
赤 沢 由 起 子 (高29)	福 田 尚 武 (高24)	福 田 尚 武 (高24)	福 田 尚 武 (高24)	福 田 尚 武 (高24)	福 田 尚 武 (高24)	福 田 尚 武 (高24)	福 田 尚 武 (高24)	福 田 尚 武 (高24)	福 田 尚 武 (高24)	福 田 尚 武 (高24)	福 田 尚 武 (高24)	福 田 尚 武 (高24)
赤 沢 由 起 子 (高29)	前 田 広 嗣 (高23)	前 田 広 嗣 (高23)	前 田 広 嗣 (高23)	前 田 広 嗣 (高23)	前 田 広 嗣 (高23)	前 田 広 嗣 (高23)	前 田 広 嗣 (高23)	前 田 広 嗣 (高23)	前 田 広 嗣 (高23)	前 田 広 嗣 (高23)	前 田 広 嗣 (高23)	前 田 広 嗣 (高23)
赤 沢 由 起 子 (高29)	光 本 哲 郎 (高17)	光 本 哲 郎 (高17)	光 本 哲 郎 (高17)	光 本 哲 郎 (高17)	光 本 哲 郎 (高17)	光 本 哲 郎 (高17)	光 本 哲 郎 (高17)	光 本 哲 郎 (高17)	光 本 哲 郎 (高17)	光 本 哲 郎 (高17)	光 本 哲 郎 (高17)	光 本 哲 郎 (高17)
赤 沢 由 起 子 (高29)	岡 部 万 里 子 (高17)	岡 部 万 里 子 (高17)	岡 部 万 里 子 (高17)	岡 部 万 里 子 (高17)	岡 部 万 里 子 (高17)	岡 部 万 里 子 (高17)	岡 部 万 里 子 (高17)	岡 部 万 里 子 (高17)	岡 部 万 里 子 (高17)	岡 部 万 里 子 (高17)	岡 部 万 里 子 (高17)	岡 部 万 里 子 (高17)
赤 沢 由 起 子 (高29)	河 原 皓 弼 (高14)	河 原 皓 弼 (高14)	河 原 皓 弼 (高14)	河 原 皓 弼 (高14)	河 原 皓 弼 (高14)	河 原 皓 弼 (高14)	河 原 皓 弼 (高14)	河 原 皓 弼 (高14)	河 原 皓 弼 (高14)	河 原 皓 弼 (高14)	河 原 皓 弼 (高14)	河 原 皓 弼 (高14)
赤 沢 由 起 子 (高29)	石 井 重 光 (高13)	石 井 重 光 (高13)	石 井 重 光 (高13)	石 井 重 光 (高13)	石 井 重 光 (高13)	石 井 重 光 (高13)	石 井 重 光 (高13)	石 井 重 光 (高13)	石 井 重 光 (高13)	石 井 重 光 (高13)	石 井 重 光 (高13)	石 井 重 光 (高13)
赤 沢 由 起 子 (高29)	清 野 輝 子 (高2)	清 野 輝 子 (高2)	清 野 輝 子 (高2)	清 野 輝 子 (高2)	清 野 輝 子 (高2)	清 野 輝 子 (高2)	清 野 輝 子 (高2)	清 野 輝 子 (高2)	清 野 輝 子 (高2)	清 野 輝 子 (高2)	清 野 輝 子 (高2)	清 野 輝 子 (高2)
赤 沢 由 起 子 (高29)	柴 山 美 保 子 (女17)	柴 山 美 保 子 (女17)	柴 山 美 保 子 (女17)	柴 山 美 保 子 (女17)	柴 山 美 保 子 (女17)	柴 山 美 保 子 (女17)	柴 山 美 保 子 (女17)	柴 山 美 保 子 (女17)	柴 山 美 保 子 (女17)	柴 山 美 保 子 (女17)	柴 山 美 保 子 (女17)	柴 山 美 保 子 (女17)
赤 沢 由 起 子 (高29)	宮 地 克 茂 (高18)	宮 地 克 茂 (高18)	宮 地 克 茂 (高18)	宮 地 克 茂 (高18)	宮 地 克 茂 (高18)	宮 地 克 茂 (高18)	宮 地 克 茂 (高18)	宮 地 克 茂 (高18)	宮 地 克 茂 (高18)	宮 地 克 茂 (高18)	宮 地 克 茂 (高18)	宮 地 克 茂 (高18)
赤 沢 由 起 子 (高29)	浦 地 哲 夫 (高17)	浦 地 哲 夫 (高17)	浦 地 哲 夫 (高17)	浦 地 哲 夫 (高17)	浦 地 哲 夫 (高17)	浦 地 哲 夫 (高17)	浦 地 哲 夫 (高17)	浦 地 哲 夫 (高17)	浦 地 哲 夫 (高17)	浦 地 哲 夫 (高17)	浦 地 哲 夫 (高17)	浦 地 哲 夫 (高17)
赤 沢 由 起 子 (高29)	江 後 利 幸 (高31)	江 後 利 幸 (高31)	江 後 利 幸 (高31)	江 後 利 幸 (高31)	江 後 利 幸 (高31)	江 後 利 幸 (高31)	江 後 利 幸 (高31)	江 後 利 幸 (高31)	江 後 利 幸 (高31)	江 後 利 幸 (高31)	江 後 利 幸 (高31)	江 後 利 幸 (高31)
赤 沢 由 起 子 (高29)	鍋 島 英 昭 (高17)	鍋 島 英 昭 (高17)	鍋 島 英 昭 (高17)	鍋 島 英 昭 (高17)	鍋 島 英 昭 (高17)	鍋 島 英 昭 (高17)	鍋 島 英 昭 (高17)	鍋 島 英 昭 (高17)	鍋 島 英 昭 (高17)	鍋 島 英 昭 (高17)	鍋 島 英 昭 (高17)	鍋 島 英 昭 (高17)
赤 沢 由 起 子 (高29)	平 松 和 子 (高23)	平 松 和 子 (高23)	平 松 和 子 (高23)	平 松 和 子 (高23)	平 松 和 子 (高23)	平 松 和 子 (高23)	平 松 和 子 (高23)	平 松 和 子 (高23)	平 松 和 子 (高23)	平 松 和 子 (高23)	平 松 和 子 (高23)	平 松 和 子 (高23)
赤 沢 由 起 子 (高29)	吉 永 英 則 (高18)	吉 永 英 則 (高18)	吉 永 英 則 (高18)	吉 永 英 則 (高18)	吉 永 英 則 (高18)	吉 永 英 則 (高18)	吉 永 英 則 (高18)	吉 永 英 則 (高18)	吉 永 英 則 (高18)	吉 永 英 則 (高18)	吉 永 英 則 (高18)	吉 永 英 則 (高18)
赤 沢 由 起 子 (高29)	瀨 藤 秀 夫 (高31)	瀨 藤 秀 夫 (高31)	瀨 藤 秀 夫 (高31)	瀨 藤 秀 夫 (高31)	瀨 藤 秀 夫 (高31)	瀨 藤 秀 夫 (高31)	瀨 藤 秀 夫 (高31)	瀨 藤 秀 夫 (高31)	瀨 藤 秀 夫 (高31)	瀨 藤 秀 夫 (高31)	瀨 藤 秀 夫 (高31)	瀨 藤 秀 夫 (高31)
赤 沢 由 起 子 (高29)	重 富 勝 己 (高23)	重 富 勝 己 (高23)	重 富 勝 己 (高23)	重 富 勝 己 (高23)	重 富 勝 己 (高23)	重 富 勝 己 (高23)	重 富 勝 己 (高23)	重 富 勝 己 (高23)	重 富 勝 己 (高23)	重 富 勝 己 (高23)	重 富 勝 己 (高23)	重 富 勝 己 (高23)
赤 沢 由 起 子 (高29)	渡 邊 登 (高23)	渡 邊 登 (高23)	渡 邊 登 (高23)	渡 邊 登 (高23)	渡 邊 登 (高23)	渡 邊 登 (高23)	渡 邊 登 (高23)	渡 邊 登 (高23)	渡 邊 登 (高23)	渡 邊 登 (高23)	渡 邊 登 (高23)	渡 邊 登 (高23)
赤 沢 由 起 子 (高29)	松 下 健 一 (高18)	松 下 健 一 (高18)	松 下 健 一 (高18)	松 下 健 一 (高18)	松 下 健 一 (高18)	松 下 健 一 (高18)	松 下 健 一 (高18)	松 下 健 一 (高18)	松 下 健 一 (高18)	松 下 健 一 (高18)	松 下 健 一 (高18)	松 下 健 一 (高18)
赤 沢 由 起 子 (高29)	前 田 嘉 昭 (高18)	前 田 嘉 昭 (高18)	前 田 嘉 昭 (高18)	前 田 嘉 昭 (高18)	前 田 嘉 昭 (高18)	前 田 嘉 昭 (高18)	前 田 嘉 昭 (高18)	前 田 嘉 昭 (高18)	前 田 嘉 昭 (高18)	前 田 嘉 昭 (高18)	前 田 嘉 昭 (高18)	前 田 嘉 昭 (高18)
赤 沢 由 起 子 (高29)	西 田 幸 弘 (高17)	西 田 幸 弘 (高17)	西 田 幸 弘 (高17)	西 田 幸 弘 (高17)	西 田 幸 弘 (高17)	西 田 幸 弘 (高17)	西 田 幸 弘 (高17)	西 田 幸 弘 (高17)	西 田 幸 弘 (高17)	西 田 幸 弘 (高17)	西 田 幸 弘 (高17)	西 田 幸 弘 (高17)
赤 沢 由 起 子 (高29)	佐 藤 弘 一 (高12)	佐 藤 弘 一 (高12)	佐 藤 弘 一 (高12)	佐 藤 弘 一 (高12)	佐 藤 弘 一 (高12)	佐 藤 弘 一 (高12)	佐 藤 弘 一 (高12)	佐 藤 弘 一 (高12)	佐 藤 弘 一 (高12)	佐 藤 弘 一 (高12)	佐 藤 弘 一 (高12)	佐 藤 弘 一 (高12)
赤 沢 由 起 子 (高29)	毛 利 泰 子 (高2)	毛 利 泰 子 (高2)	毛 利 泰 子 (高2)	毛 利 泰 子 (高2)	毛 利 泰 子 (高2)	毛 利 泰 子 (高2)	毛 利 泰 子 (高2)	毛 利 泰 子 (高2)	毛 利 泰 子 (高2)	毛 利 泰 子 (高2)	毛 利 泰 子 (高2)	毛 利 泰 子 (高2)
赤 沢 由 起 子 (高29)	村 上 信 (高12)	村 上 信 (高12)	村 上 信 (高12)	村 上 信 (高12)	村 上 信 (高12)	村 上 信 (高12)	村 上 信 (高12)	村 上 信 (高12)	村 上 信 (高12)	村 上 信 (高12)	村 上 信 (高12)	村 上 信 (高12)
赤 沢 由 起 子 (高29)	岡 本 彰 (高4)	岡 本 彰 (高4)	岡 本 彰 (高4)	岡 本 彰 (高4)	岡 本 彰 (高4)	岡 本 彰 (高4)	岡 本 彰 (高4)	岡 本 彰 (高4)	岡 本 彰 (高4)	岡 本 彰 (高4)	岡 本 彰 (高4)	岡 本 彰 (高4)
赤 沢 由 起 子 (高29)	久 木 元 秀 平	久 木 元 秀 平	久 木 元 秀 平	久 木 元 秀 平	久 木 元 秀 平	久 木 元 秀 平	久 木 元 秀 平	久 木 元 秀 平	久 木 元 秀 平	久 木 元 秀 平	久 木 元 秀 平	久 木 元 秀 平

平成28年度
芝蘭会役員・幹事一覧



よろしくお願ひします。

第68期生同窓会委員

1組	木村 寧々 ◎藤井 祐輔	6組	小川 榛菜 藤野 裕也
2組	梅崎 優梨 村山 結梨	7組	田中 優輝 中畑 花菜
3組	谷口 貴紀 西田 凜	8組	◎川上 茉那 栗山 太一
4組	芥子 信之 余保 香織	9組	石本 淳美 西村 郁美
5組	伊地知 春香 遠藤 祐輝		各クラス男女1名 ◎は評議員 (敬称略)

同窓会室改装のお知らせ



同窓会室をリニューアルいたしました。同窓生が集える場を提供いたします。同期会の企画会議や少人数の会合などに利用出来ます。

改装にあたりまして、17期の皆様からご寄付をいただきました。

パーティションの変更は松下健一様(高18期)、中川雅由様(高18期)、テーブルは松波清人様(高24期)からご寄贈いただきました。

ありがとうございました。

今後とも有意義に活用させていただきます。



鍋島英昭税理士事務所

税理士 鍋島英昭 (高17期)

〒590-0952 堺市堺区市之町東4-2-17
堺合同ビル7F

TEL 072-224-1855 FAX 072-224-1856
携帯 090-4283-3086

編集後記

本年度から新会則が施行されました。新体制による第1号をお手元にお届けします。

2022年(平成34年)は本校創立100周年の年にあたります。次年度以降、記念事業等の記事も掲載してまいります。

「不易と流行」と申しますが、伝統を大切にしながら若い読者の方々にも読みやすく、内容のある紙面づくりに取り組んでまいります。ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

広報部会

え のち
弁護士 江 後 利 幸 (高31期)

弁護士法人 江後法律事務所

〒541-0045 大阪府中央区道修町2丁目2番6号 後藤ビル9階

TEL (06) 4707-6377

FAX (06) 4707-6380